

教科	科目	単位数	学年	集団
体育	スポーツⅣ	1	3	スポーツ探究科

使用教科書	副教材等
なし	アクティブスポーツ (大修館書店)

科目の目標
<p>体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) ダンスの推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付ける。</p> <p>(2) ダンスにおける自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) ダンスの学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養う。</p>

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	感じを込めて踊ったり仲間と自由に踊ったり、課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わう態度や、音楽に合わせて多様なステップや動きを身に付けている。発表会でのマナーを身に付けている。
②思考・判断・表現	映像や記録など客観的なデータから動きを分析し、改善点を仲間に伝える能力を身に付けている。仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整力を身に付けている。
③主体的に学習に取り組む態度	ダンスの学習に主体的に取り組もうとしている。互いのよさを認め共感し高めあおうとしている。グループの役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとしている。自分の意見や仲間の意見を調整して合意形成に貢献しようとしている。
評価方法	
①知識・技能 ( 行動観察 ・ 他者評価 ・ グループノート点検 ) ②思考・判断・表現 ( 行動観察 ・ グループノート点検 ) ③主体的に学習に取り組む態度 ( 行動観察 ) *発表会を行う	

学習計画						
月			単元や題材などの内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	創造型ダンス 道具を用いた小作品	道具の使用法の練習	音楽に合わせて多様なステップや動きを身に付けることができる 映像や記録など客観的なデータから、動きを分析し、改善点を仲間に伝えることができる 主体的に取り組むことができる。 自分の役割を積極的に果たすことができる	○	○	○
5		創作・練習	音楽に合わせて多様なステップや動きを身に付けることができる 映像や記録など客観的なデータから、動きを分析し、改善点を仲間に伝えることができる 主体的に取り組むことができる。 自分の役割を積極的に果たすことができる	○	○	○
6		中間発表会	音楽に合わせて多様なステップや動きを身に付けることができる 映像や記録など客観的なデータから、動きを分析し、改善点を仲間に伝えることができる 主体的に取り組むことができる。 自分の役割を積極的に果たすことができる	○	○	○
7		発表会	発表会でのマナーを身に付け、楽しむことができる。	○		○

9	創造型ダンス (即興トレーニング)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマに沿ったストーリーを考える</li> <li>・テーマに沿った動きを考える</li> <li>・曲に合わせて動く</li> </ul>	<p>音楽に合わせて多様なステップや動きを身に付けることができる 仲間と話し合い、自分の意見を伝えたり仲間の意見を受け入れたりすることができる 主体的に取り組むことができる。</p> <p>自分の役割を積極的に果たすことができる</p>	○	○	○
10	創造型ダンス (グループ作品)	創作・練習	<p>音楽に合わせて多様なステップや動きを身に付けることができる 映像や記録など客観的なデータから、動きを分析し、改善点を仲間に伝えることができる 主体的に取り組むことができる。</p> <p>自分の役割を積極的に果たすことができる</p>	○	○	○
11		創作・練習  中間発表	<p>音楽に合わせて多様なステップや動きを身に付けることができる 映像や記録など客観的なデータから、動きを分析し、改善点を仲間に伝えることができる 主体的に取り組む、自分の役割を積極的に果たすことができる</p> <p>発表会でのマナーを身に付け、楽しむことができる。</p>	○	○	○
12		創作・練習	<p>映像や記録など客観的なデータから、動きを分析し、改善点を仲間に伝えることができる 主体的に取り組む、自分の役割を積極的に果たすことができる</p>		○	○
1		創作・練習  発表会	<p>音楽に合わせて多様なステップや動きを身に付けることができる 映像や記録など客観的なデータから、動きを分析し、改善点を仲間に伝えることができる 主体的に取り組む、自分の役割を積極的に果たすことができる</p> <p>発表会でのマナーを身に付け、楽しむことができる。</p>	○	○	○
2						
3						